

井戸水を飲用されている方へ

井戸水は見た目はきれいでも水質検査をしてみると、水道法に定められた水道水質基準を超えた物質が検出される場合があります。また、不衛生な管理により井戸水が汚染されることがあります。

**安心して井戸水を飲むために、
次のことに心がけてください。**

井戸の適正な管理を心がけましょう

- ①井戸水の汚染を防止するため、設置場所や設備等に十分注意し、井戸のふたに鍵をかけたり、その周辺に柵を設けて関係者以外の人や動物が近づかないようにしてください。
- ②井戸やその周辺を定期的に点検・清掃し、常に清潔に保つよう心がけてください。
- ③透明なコップ等に水を汲み取り、水の色、味、臭いに異常がないことを毎日確認してください。

水質検査を受けましょう

- ①井戸水が飲用に適するかどうか確認するため、定期的（1年以内ごとに1回）に水質検査を受けてください。
- ②定期検査は、水道法で定められている水道水質基準50項目のうち、10項目の検査により、水質の基本指標となる項目の確認を行います。この10項目の検査に適合した場合でも、絶対に安全な水という保証にはなりません。井戸水の安全性を確認するため、他の39項目についても、5年以内ごとに1回は検査を受けてください。
水質検査は、厚生労働大臣登録の検査機関（県内では5機関）や県の試験検査機関で受けることができます。
- ③日頃から井戸水の色や味、臭いに気をつけ、異常があれば水質検査を必ず受けてください。
- ④新たに井戸水を飲用される場合は、使用前に水道水質基準に準じた50項目の水質検査を受けて、基準に適合していることを確認してください。

飲用には上水道をおすすめします

市の水道は、いつでも安全な水を十分な量だけ給水できるよう管理されています。

安心して水を飲むために、今は水質の良い井戸であっても、今後、汚染されるおそれもありますので、上水道に切り替えられるようおすすめします。

【問い合わせ】水口保健所 ☎63-6149 FAX 63-6142

ISOこうか (家庭編)

申し込み
受付中!

テレビや新聞では地球環境問題が取り上げられています。また、平成17年2月16日に地球温暖化を防ぐための国際的な取り決めとして京都議定書が発効しました。地球温暖化対策は人類の大きな課題となっていることは、多くの方がご存知のことでしょう。

しかし、「このままではいけない、何かしなければ…」とわかっていても何をしたらよいのでしょうか？

…その疑問に答え、家庭でも取り組んでいただけるよう『ISOこうか(家庭編)』認定制度を開始します。

家庭からはじめよう! 地球にやさしい暮らし

一人でも多くの皆さんにご参加いただき、小さな取り組みが大きな輪となっていくことを願っています。

『地球にやさしいひと・家庭・地域』をめざし、ぜひご参加ください。

●応募方法

各支所地域振興課備え付け又は甲賀市ホームページからダウンロードした応募用紙に記入し、環境課又は各支所地域振興課へ提出していただくと、ISOこうか(家庭編)の冊子をお渡しします。

●取り組み方法

- ①冊子の中の活動項目から取り組む項目を選んで3か月間取り組みます。
- ②毎週1回「取り組みチェック表」に結果を記入します。
- ③3か月の取り組みの結果、認定基準点に達したら「取り組みチェック表」を提出してください。

●認定

認定基準に達した家庭に、『認定証』と賞品をお渡しします。

【問い合わせ】環境課エコライフ推進係
☎65-0692 FAX 63-4582

私たちのまちは私たちがきれいに!

市では皆さんのまち美化活動を応援するための制度を制定しました。皆さんぜひご参加ください。

【問い合わせ】
環境課 廃棄物対策係
☎65-0691
FAX 63-4582

- まち美化活動とは
一定の公共的な場所（行政が管理する道路・公園等）を定め、ボランティアで美化活動を実施している団体を、市が支援するもので、まちの美化意識の高揚を図る制度です。
- 対象者は
5人以上で構成される各種団体です。
- 活動内容は
空き缶などの散在性ごみの収集・草刈り・植栽・剪定等です。
- 活動範囲は
身近な道路や公園等の公共的な場所。年4回以上美化活動を行っていただきます。ただし、従来から実施されている区・自治会の清掃活動は除きます。
- 市の支援内容は
火ばし・バスターの貸与・ごみ袋・花の種・苗木・チップ・生ごみ堆肥の支給・保険加入・サインボード（活動団体の名前を表示した看板）の設置（任意）、集められたごみの回収等です。
- 手続きは
申込書を提出後、申請者と市とで合意書を取り交わします。